

総評

英語がやや難しめでしたが、他の教科は標準からやや易しめ、5教科の合計点も比較的高くなりました。

新しい入試制度での初めての入試に向けて、学力コンクールでは、バリエーションに富んだ出題を心がけています。実際の入試でもそうですが、問題の分量や問題構成は、実際に問題を見るまでわかりません。用紙が配られたら、まずは冷静に問題用紙を最後までめくり、全体像を頭に入れます。時間配分に気をつけて、解ける問題を確実に得点することが大切で、解けない問題に時間をかけるのは禁物です。時間の使い方に慣れましょう。

入試でも、個別の教科が特に難しかったり、易しかったりすることがよくあります。特定の教科の難易度に泣かないために、5教科バランス良く、弱点を補強しておきましょう。今回の結果を弱点の発見に活かしましょう。

国語

やや易しい出題となりました。

㊦は(1)「管轄」の読みと(8)「預ける」の書きが難しかったようです。「預」は「予」の部分「矛」にしないように気をつけましょう。㊦の問一はアを選んだ解答が目立ちました。割合だけに注目せず、空欄の後の発言にも着目した上で当てはまるものを選びましょう。問二では傍線部の主語が何になるかを考えたうえで、指定された部分を適切な表現に書き換えることが必要です。㊦の問三①は傍線部の直前直後に答えの要件となる表現が書かれていない問題です。文章の要旨を正しく捉える力を身につけましょう。㊦は問三が難しかったようです。「ほねなし」、「あがり馬」などのように元々敦重が乗っていた馬を書いた解答が散見されました。登場人物の行動などを整理しながらもう一度読んでみましょう。

数学

問題の文章量も多く、記述も多かったですが、比較的よくできています。

①では、問5の直線の式の得点率が伸びませんでした。今回の問題は、実際にグラフをかき入れて切片を求めることもできます。傾きや切片が式にどのように現れるかをしっかりおさえましょう。②の問2では、(1)②の式ができていませんでした。 $486-x-(460-x)$ のように x が消えてしまう式を書いた人も散見されました。

⑤の証明は、根拠の書き忘れや、等しい角の説明の抜けなど、惜しい答案が多く見られました。減点された人は、どこが不足していたのか、模範解答と見比べ、満点を目指しましょう。⑥は、文字式を使って図形の性質を説明する問題でした。穴埋め問題では、前後の文にヒントがあります。見落とさないようにしましょう。

社会

標準的な難易度の出題でした。

地理分野は、細かい内容が問われる問題ほど、得点率が低くなりました。特に、②問1のウラル山脈、問4の各国の特徴に関する問題は、語句を暗記するだけでなく、それぞれの場所や特徴まで覚えて、得点できるようにしましょう。

歴史分野では、①問6(2)の年代並べかえの問題で特に得点率が低くなりました。現代分野の内容は苦手としている受験生も多いと思います。教科書の年表などを活用して、もう一度、よく確認するようにしましょう。

公民分野は、比較的よくできていました。④問6の平等権に関する問題は、男女雇用機会均等法の「均」の漢字の誤りが目立ちました。問題を解き終えた後に、内容を確認するなど、丁寧な答案づくりを心がけましょう。

理科

標準的な難易度の出題でした。

①は基本事項に関する出題が中心でした。間違えた問題や、迷った問題はしっかりと復習して、基礎固めをしておきましょう。問6は難しかったようですが、基本を理解できていれば対応できる問題です。②は問6がとて難しかったようです。文章や図、表を正確に読み取って考えることが求められました。③は極端に難しい問題はありませんでしたが、全体に得点率は低めになりました。表から、それぞれの電熱線を用いたときの水のの上昇温度を求めて考える必要がありました。④は難しかった問5以外はよくできていたようです。⑤は大半が基本事項についての問題でしたので、全体によくできていました。問5は、各点間の長さの変化に着目できるかがポイントでした。

英語

全体として、やや難しめの出題でした。

極端に得点率が低くなった問題はないですが、全体的に得点が伸びなかったようです。単語のつづりなどの単純なミスが目立ちました。易しい問題で取りこぼすことのないよう、慎重に解答しましょう。

①のリスニングでは、比較的易しいイラスト問題で得点できなかった人がわりといたようです。英文が1回しか読めないことで、難度が上がったと思います。入試でも1回しか読めない問題があることが発表されています。しっかり対策をして臨めるようにしましょう。

⑤の英作文では、今回最も得点率が低くなりましたが、題材は書きやすく、それほど難しい出題ではなかったと思います。冠詞、三単現、複数形など、間違えた箇所はしっかり見直しておきましょう。